

仙塩利府病院 です。



スタッフ



外観

◎私たちの施設の特徴◎

- ・当院では、急性期の整形外科疾患患者様を中心にリハビリテーションを実施しています。頭部を除くほぼ全身の整形外科分野の手術を行っており、専門医による手術症例数は年間 800 例にのぼります。
- ・当院には、手外科手術センターとして専門医 2 名が骨折や靭帯、腱、神経損傷、末梢神経障害等の治療に従事しており、作業療法では手の外科患者様の治療、理学療法では変形性股・膝関節症や腰部脊柱管狭窄症、各種下肢骨折の患者様の治療が主な対象となっています。
- ・早期に日常生活に戻れるよう、理学療法士、作業療法士が術後の適切なリハビリテーションを行っています。
- ・理学療法士 8 名、作業療法士 4 名、助手 1 名が勤務しており、スタッフ間での情報共有やコミュニケーションを大切にしています。

<リハビリテーションに関する連絡先>

医療法人 寶樹会 仙塩利府病院

住所：〒981-0133 宮城郡利府町青葉台二丁目 2-108

電話：022-355-4111 / ファクシミリ：022-355-4192

塩釜
地区

リハビリネットワーク通信 第 23 号

(平成 30 年 12 月発行)

発行元：
宮城県仙台保健福祉事務所
健康づくり支援班
022-363-5503 (直通)

Q にお答えします

Q. 当院では、超高齢化が進んでいます。訓練内容や病棟生活、家族との関係性など工夫されていることがありましたら御教授ください。(赤石病院)

A. 御高齢の患者様に対して、離床時間の拡大やベッド周囲動作の獲得を目的に、病棟談話室にブラットホームベッドを設置し、日常生活動作介入を積極的に行っています。また、日常生活動作表を作成しベッドサイドに置いておくことで、日常生活動作状況が一目で分かるよう病棟看護師と協力しています。

御家族には、現能力の把握や自宅退院後の生活イメージがつきやすいよう、リハビリ見学をしていただき、セラピストから介助方法の指導や、退院後の注意点について直接お話ししています。

バトンでつなごう

一問一答 ~紹介リレー~



次回：仙塩総合病院 さんへバトンタッチ

●質問コーナー●

Q. 12 月より新たに言語聴覚士がリハビリテーションスタッフとして加わりとお聞きしましたが、言語聴覚士の介入によって期待できる患者様への効果を教えてください。

リハビリ川柳

「なごやかな リハビリ会場 心も癒し」(入院患者様)

【解説】手術後の痛みでリハビリ室に行くのが億劫な日もありましたが、療法士さんたちの笑顔や、患者さんと楽しそうに会話している明るいリハビリ室に来ると、心が和やかに癒されるものでした。

「大根足 ごめんねリハビリ 頑張るね」(入院患者様)

【解説】大根のように重い足を療法士さんの大腿に乗せたり、一生懸命動かしてくる様子を見て、申し訳ないという気持ちがありました。早く自分でスムーズに足が動かせるように頑張ろうと思いました。

「リハビリに 向かう足取り 軽やかに」(入院患者様)

【解説】痛みも腫れも引き、歩くのが楽に、そしてこんなにも普通の生活ができる有難みを感じました。患者さんに対する真剣なリハビリテーションスタッフさんの気持ちに対し、感謝を込めて作りました。